

掲示板

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。
 次回3月1日号の締め切りは2月10日(金)です。
 詳しくは、本庁秘書広報課広報係 ☎21-8182へ。

千厩地域市民劇場どっから座公演

～白掘山に君恋うる～『白幡神社の伝説』と題して、千厩町小梨地区を舞台としたオリジナル劇を上演します。
◆日時…2月20日(土)13:30開演
◆会場・入場料…千厩体育館・1000円
◆入場券取扱所…小梨地区自治会、日野屋ブックセンター、エスパ、菅良支店
◎問い合わせ先…千厩地域市民劇場実行委員会事務局・小野寺 ☎52-5586

第10回いわい美術展2010

◆日時…2月18日(土)～21日(日)10:00～17:00(最終日は16:00まで)
◆会場…一関文化センター展示室
◆入場料…無料
◆展示作品…油絵、水彩、アクリル画、日本画、染織、版画など
◆出品料…1人3000円
◆出品受付期限…2月10日(金)
◎問い合わせ先…いわい美術振興協会事務局・及川 ☎23-3824

在宅緩和ケアを考える「リボンの会」

一関地域のがん患者やその家族、市民ボランティア、医療関係者がともに寄り添う心を大切に語り合う場を提供する会です。
◆活動日…毎月第2(土)14:00～15:30※2月13日(土)は交流会も行います。
◆会場…一関病院5階会議室
◎問い合わせ先…一関病院医療相談室・小野寺 ☎23-2050

天野滋(NSP)ライブ上映会

一関高専出身フォークグループN.S.P.リーダーの故・天野滋ソロ時代の貴重な映像の数々をスクリーンで上映します。
◆日時…2月11日(土)13:00～17:30
◆会場…一関文化センター小ホール
◆入場…無料
◎問い合わせ先…影山 ☎080-1804-8633

ヨガでリフレッシュしませんか

ヨガサークル「バランス」では会員を募集しています。心身ともにリラックスできるヨガと一緒にやってみませんか。
◆活動日…毎週(土)18:30～20:00
◆会場…山目公民館和室
◎問い合わせ先…山目公民館 ☎21-2104

スキー・スノーボードツアー

参加費にはリフト代、昼食代は含まれていません。詳細はお問い合わせください。
【第1回・八幡平リゾート・パノラマスキー場】
◆開催日…2月11日(土)
◆参加費…一般3500円、協会員・中学生3000円
◆定員・受付期限…30人・2月3日(金)
【第2回・山形県蔵王温泉スキー場】
◆開催日…3月13日(土)・14日(日)
◆参加費…一般1万7000円、協会員・中学生1万6000円(宿泊費を含む)
◆定員・受付期限…30人・3月3日(金)
◎問い合わせ先…一関市スキー協会事務局・小野寺 ☎090-2602-1118

タオル帽子づくり講習会

一関在宅緩和支援ネットワークが主催し、抗がん剤治療で脱毛した患者のための「タオル帽子」づくり講習会を行います。
◆日時…2月6日(土)13:00～16:00ごろ
◆会場…一関病院外来棟1階ホール
◆参加費…1000円(材料代)
◆定員…30人
◆持参するもの…裁縫セット、はさみ
◎問い合わせ先…一関病院医療相談室・小野寺 ☎23-2050

第4回市民スキー大会参加者募集

◆日時…2月21日(日)9:30競技開始
◆会場…まつるベスノーランド南コース
◆種目…大回転(スキーおよびスノーボード)
◆受付期限…2月13日(土)12:00
◆申込方法…市内スポーツ店備え付けの申込用紙で確認願います。
◎問い合わせ先…一関市スキー協会事務局・小野寺 ☎090-7060-9704

デモンストレーター「匠」講習会

◆日時…2月13日(土)9:45開始
◆会場…まつるベスノーランド
◆講師…三浦孝純さん(SAJデモンストレーター・一関市スキー協会)
◆定員・受付期限…先着15人・2月10日(金)
◆対象…18歳以上で2級程度の技術の人
◆参加料…5000円(リフト券含まず)
◎問い合わせ先…まつるベスノーランド事務局・鈴木 ☎090-1067-5305

市長語録 No.1 一関市長 勝部 修

■21年12月6日「西澤潤一氏との懇談」

公約の一つとして人材(財)育成を掲げたが、これは人口減少社会への移行の中で地域の活力を維持していくために不可欠であるという認識から。まずは若年者の地元定着に取り組んでいきたい。このためには教育現場(学校)だけに依存するのではなく、地域全体で取り組んでいくことが大事だが、なかなか難しい。

■12月14日「真湯山荘温泉センター再開記念式典」

一昨年の地震発生からちょうど1年半が経過した本日、温泉センターを再開できたことをうれしく思う。なんとか年内

にと思い、修復工事を急いだ。工事関係者の努力に感謝する。休憩室などはこれから整備するため、利用者には不便をかけるが、もう少し辛抱願いたい。本日のオープンを機に、地震からの復興をアピールしていきたい。

■12月16日「祭時スノーランド安全方針会議」

利用者の安全を何事にも最優先するものとしてシーズン中の対応をしてもらいたい。オープン以来無事故が続いている



行事などにおける市長のあいさつを抜粋した「市長語録」をスタートします。市ホームページにも掲載しています。

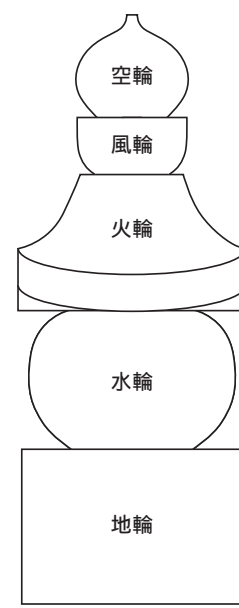
が、事故として数字に表れない「ヒヤリ」「ハット」した事例について、しっかりと検証して運営に生かすようお願いしたい。

■22年1月4日「仕事始めの式、各地域新年賀詞交換会(4日～9日)」

寅年は大トラの例えのとおりあまり良い引用がされないことが多いが、威勢の良さ、積極性ではプラスイメージが強い。一方で千里行って千里帰るとされるように行動力もあり、また子を想う親の情愛も持ち合わせているのが虎とされている。行政もそのようでありたい。元気な行動力のある、そして優しさも兼ね備えている市行政、そのような寅年にしたい。

文化財探訪

鉄五輪塔地輪



五輪塔の形
 涌津八幡神社に現存する鉄五輪塔地輪。正面に2頭の狛犬が刻まれている。昭和55年6月、国の有形文化財に指定

花泉町

◎問い合わせ先
 花泉支所教育文化課
 ☎2909

五輪塔とは、鎌倉時代後期から現在まで造られている仏塔の一種で、上部から宝珠、半月形、三角形、球形、方形の5つの部材を組み合わせて形成されています。それら5つのおのおのは、宇宙の構成要素として考えられた古代インドの五大思想に基づく「空・風・火・水・地」を表現しています。

この涌津八幡神社に所在する鉄五輪塔地輪は、106・0^{センチ}四方、高さ78・2^{センチ}、正面に阿吽の2頭の狛犬、側面には銘文が刻まれており、鉄製の地輪としては国内で最大のものです。この銘文中には、建長6(1254)年10月に40余人の衆徒が発願し、文永5(1268)年5月25日に沙弥西信という僧がこの塔を造立勸請したことや、仏法の道を描き僧としての誠を施すために1丈1尺(約3・33^{メートル})の五輪塔をつくったなどの五輪塔建立の趣旨(願文)が漢字で書かれており、鎌倉時代に建立されたものであることをうかがい知ることが出来ます。

もともとは涌津の市街地から約500^{メートル}東方の田んぼの中の森「五輪堂」の地に建立されたこの五輪塔は、後に地輪のみが発見され、これを正徳年間(1711～1715)に現地に移したものと推定されています。明治28(1895)年の神社の火災による焼損や、経年劣化により表面にさびが生じたため、昭和47年文化庁の指導により防湿処置を施しました。その後、53年の宮城県沖地震で大破しましたが、翌年東京文化財研究所修復技術部によって修復され、現在に至っています。

弁慶が背負った笈(修験者などが仏具・衣服・食器などを収めて背に負う箱)であるとも、蒙古襲来に当たってそれを防ぐための祈願であるとも言われ、この文化財は、現在も地域の宝として継承されています。

一関市博物館案内 ☎29-3180 ホームページhttp://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp

戦後に連合国軍(GHQ)によって接収後、改めて日本に引き渡された刀剣類、通称赤羽刀42口を、文化庁と共催で紹介しています。舞草鍛冶、仙台藩と一関藩の刀工など郷土にゆかりの刀工から全国に名の知られた有名刀工まで、幅広い作品を一堂に集めています。このほかに特別出品として、文化庁所蔵の国宝の太刀1口も展示しています。

この機会に、平安時代末期から江戸時代末期までの約700年にわたる古今の名刀をお楽しみください。

■会期：2月14日(日)まで(休館日は毎週(土))



展示している名刀の数々

赤羽刀のきらめき